

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和8年1月9日(金)

第9回和牛甲子園の出場校

県	学校名
北海道	岩見沢農業高校
	帯広農業高校
	倶知安農業高校
青森	三本木農業恵拓高校
	花巻農業高校
岩手	水沢農業高校
	盛岡農業高校
宮城	宮城県農業高校
福島	会津農林高校
	磐城農業高校
茨城	水戸農業高校
	宇都宮白楊高校
	鹿沼南高校
栃木	栃木農業高校
	那須拓陽高校
	真岡北陵高校
	矢板高校
群馬	利根実業高校
	相原高校
神奈川	神奈川県立中央農業高校
富山	富山県立中央農業高校
	大垣養老高校
岐阜	加茂農林高校
	飛騨高山高校
愛知	渥美農業高校
滋賀	長浜農業高校
京都	京都府立農芸高校
兵庫	但馬農業高校
島根	出雲農林高校
岡山	瀬戸南高校
広島	西条農業高校
	庄原実業高校
福岡	糸島農業高校
佐賀	唐津南高校
長崎	諫早農業高校
熊本	菊池農業高校
大分	久住高原農業高校
宮崎	高鍋農業高校
	市来農芸高校
	鶴翔高校
鹿児島	加世田常潤高校
	鹿屋農業高校
	薩摩中央高校
	曾於高校

令和8年1月9日(金)付け日本農業新聞14面に「和牛甲子園～初出場3校の軌跡～」で本校についての記事が掲載されましたので、紹介します。

高校牛児 熱き挑戦

和牛甲子園
15日開幕!

目指せ「日本一」。農業高校などで和牛を飼育する「高校牛児」の頂点を決める「和牛甲子園」が15日に開幕する。放課後や休日も含め生徒が青春をささげた、えりすぐりの和牛が一堂に会す。今回初出場を決めた3校の取り組みを追った

～初出場3校の軌跡～

鹿児島県立薩摩中央高校

和牛主産地から初参加する鹿児島県立薩摩中央高校(同県さつま町)。農家の声を背に、子牛生産費の削減を模索。肥育成績向上も目指す。「借金が増える一方だ」。地元で子牛を育てる農家の、

価格低迷の
子牛
農家の力に

こんな声が残った。同校も子牛を出荷するが、枝肉価格の不振で取引価格が下落。24年度は19年度より約30万円安かった。それだけに、農家の心情がよく分かった。課題解決へ目を付けたのが、子牛の下痢予防。米ぬかなどが原料の添加剤を与えることで、消化吸収機能を正常

に保つことができ、治療頭数の減少や良好な発育を実現。生産費の削減につなげた。枝肉の研究にも余念が無い。同校は霜降りの度合いで高成績を残すが、肉量を示す「ロース芯面積」に物足りなさを感じており、さらなる高みを目指す。春に県内の農業大学校への進学が決まっている生徒も多い。農業所得確保の道を模索する日々が、未来の後継者を育てている。



(薩摩中央高校＝全農提供)